

看護学科ディプロマ・ポリシー

看護学科は、「科学的市民」の育成という教育理念のもとに以下の資質や能力を身につけ、所定の授業科目を履修して卒業に必要な単位を修得した学生に、学士（看護学）の学位を授与します。

1. コミュニケーション力

論理的な思考力、記述力、発表と議論の能力を有し、他者と適切なコミュニケーションを取ることができる。

2. 課題を発見し、問題を解決する力

必要な情報を収集・整理・分析する能力を有し、現代社会のさまざまな課題に柔軟に対応できる。

3. 自らを律し、学び続ける力

目標達成のための計画を立案・遂行できる能力を有し、高度情報化社会及び先進医療を支える知識・技術を自主的・継続的に学習できる。

4. 他者と協力して目的を達成する力

文化・社会の多様性を理解できる幅広い教養と豊かな人間性を有し、他分野とも協力して地域社会の発展に貢献できる。

5. 専門的知識・技能を習得し、実践する力

看護学の専門的知識や技術を活用できる能力を有し、保健医療福祉に関するさまざまな課題に対し、柔軟かつ迅速に対応できる。

6. 総合力

修得した基盤能力と看護学の専門的知識・技術を総合的に活用し、地域社会の課題を発見・解決し社会の発展に貢献することができる。